



## 保護者が評価する幼稚園アンケート自由意見（一部抜粋）と幼稚園としての考えと改善策

令和5年2月8日  
港区立青南幼稚園長 新山裕之

◀ ○保護者からの意見 ★幼稚園としての考えと改善策 ▶

### 【園の経営計画、経営方針について】

- 来年度以降は規制が緩くなることを祈っている。
- 園長先生がとてもよく子どもたちや家族のことを見てくださっており、家庭のことをよく把握なさっていると思う。先生方同士の連携も取れており、また園の方針もぶれないため安心して子どもを預けられる。
- これからも、現在の幼稚園の教育目標や方針を大切にしてほしい。
  - ★現時点で、かなりコロナの規制が緩和されてきています。今後は、感染対策を十分に行いながら、できることを増やしていきたいと思っています。幼稚園教育で大切にすることは変わりません。来年度の登園に関しては、学年ごとに時差をつけることはせず、8:45から9:00までの15分間とする予定です。幼稚園教育で大切にすることは変わりません。園の状況が変わっても、その中でできること、すべきことを工夫して園運営を充実させていきたいと思っています。コロナや園の状況が変わっても、その中でできること、すべきことを工夫して園運営を充実させていきたいと思っています。

### 【園だよりやHPについて】

- がくぷりについては、幼稚園からの情報を受け取る上で繰り返し読みやすく、記述式のアンケートにも回答しやすく大変便利だと感じているので今後も継続をお願いしたい。
- HPは現状、子どもたちの姿がない物が多く、幼稚園の活気を感じる事ができないと感じています。
  - ★がくぷりは、今年度はPTA会費で運用しています。保護者向けの配信に関しては、3学期は、区費で運用しているコドモンと併用し、使い勝手などについて比較しているところです。
  - ★インターネットを介したホームページやTwitterでの発信について、特に写真は個人情報の管理などの関係から、細心の注意を払いながら、幼稚園の教育内容やPRについて、できる限り発信に努力しています。がくぷりの配信も含めて、園からの発信については工夫を続けますが、保護者の皆さんには確実に読みいただきたいと思っています。
  - ★また、園周辺の掲示板や保護者の皆さんからの口コミなど、アナログな発信の効果も大きいものがあると再確認しています。園児募集ポスターの掲示などについても、一層のご協力をお願いしたいと思います。

### 【PTA活動・ひよこ組について】

- 来年度は保護者がボランティアで動く場面もより多くなると思いますが、一人一人があともう少しずつでも自分事(それが子どもたち、園に繋がる)として捉え、いろいろ参加したいと思えるような雰囲気になっていくといいと思う。
- せっかくのひよこ組の周知もあまりされていないようなので、幼稚園の良さをどうにかしてもっと広められたらいいと思う。
- 子どもたちのためにできるイベントなどには積極的に参加していきたい。
- PTAに関して、一係の一員としての活動のみの現状ですが、負担なく楽しむことができ、PTA全体としての活動(リサイクル等)も強制感なく、可能な限り協力したいと思えるような運営だと感じています。

○PTA活動への参加がほぼ強制になっていて、保護者の負担が大きいように思います。様々な事情で積極的に参加できないご家庭もあるかと思いますが、園児も減ってきているので、活動の縮小や委員への参加を免除する家庭があっても良いと思います。

○あまり活動できていないのが現状かと思います。コロナ禍でいたし方ない部分もありますが、もう少し保護者を信じて見守っていただきたかったという思いもあります。多彩な保護者の方々と様々な活動をしてみたかったです。

★PTA活動は「できることを無理せず楽しく、思いやりの心をもって」の精神で取り組んでいきましょうといつもお伝えしています。コロナ禍でしばらく実施できていない活動もあり、同じ事柄に対しても、立場や状況によっても、受け止め方や感じ方は一様ではないと感じています。そのことを前提にしつつ、園児数や職員数などの変化も踏まえて、保護者と幼稚園とで一緒に子どもたちを育てていきたいと思っています。そのためにも、日頃から保護者の皆さんの声を聞かせていただければと思います。お気軽にお声掛けください。

#### 【小学校との連携】

○園外や小中学校との交流は、緩和されつつもコロナ禍ということで、子どもも親もあまり交流している実感がわきません。

○現状では、やっと秋の青南秋祭りに参加させていただけたのが、唯一の関わりのように思います。こちらもコロナ禍により致し方無いですが、もっと地域や小中学校とも関わり、様々な経験をさせてあげたかったです。

★小中学校や地域との交流に関しては、感染予防対策が一層求められ、幼稚園側の思いだけでは実現できません。それでも、地域の教員同士の研究は進められ、10月には小学生との直接の交流は実現でき、2月には年長組が1年生との交流を通して小学校の生活を体験させてもらえることになりました。中学生の職場体験は実施できました。保育実習は急遽中止となってしまいましたが、中学生からのメッセージを録画したものを届けてもらえることになっています。小学校での給食体験は叶いませんでしたが、引き続き、連携を深めつつ、可能な交流を進めていきます。

#### 【遊びや活動、子どもの育ち、友達関係について】

○「心をしっかり育てる」ご指導をしていただき、青南幼稚園に通うことができてよかった。

○心も体も健康に育つこと、自由で柔軟性のある思考が青南幼稚園で生活することで育っている。

○家族以外の先生や友達と過ごす時間は毎日が人と関わることの勉強でもあり、いつも楽しそう。

○普段の遊びも同じクラスはもちろん、異学年との関わりもあり、年上の学年からの刺激を受け日々成長している。

○人権という点で、プライベートゾーンの話や、人を傷付けるような言葉があるということの指導を園生活で取り組んでいただけると、子どもたちが分かり合えていいのではないかと思います。

○コロナ禍の中、思うような指導が難しいことがたくさんあると思いますが、人間形成上大切な3年間を子どもたちが楽しく過ごせるよう努力していただいていると思います。

○園の目標の修正にもあったように、自分も「友達をたくさん作ってほしい」という思いはあるが、自分の子どもにとっては、周りの友達と人間関係を築くのは容易なことではないようである。家庭では「友達が声を掛けてくれたら、話を聞いてみたら？」などと話しているが、園ではどのように指導しているのか。

★幼稚園の教育活動はチームで行うものです。担任はもちろん、園長、主任はもとより、臨時職員や事務員、用務主事も含めて子どもたちのことを情報共有しながら、よりよい指導を心掛けています。日々声を掛けることも信頼関係の基本です。友達と一緒にだいたいという体験を様々な経験できるようにしています。ただし、ここでも、自分からやりたいと思って取り組むことが基本です。

【自然との関わりや食育、環境整備について】

- 親子で野菜を育てて収穫することで、生長の過程や食べ物の尊さ、大事さを学べた。家庭ではできない野菜作り、泥団子や生き物の飼育など自然との関わりなどいろいろな経験をさせてもらえるのはとてもありがたい。環境の素晴らしさを感じる。(同様複数)
- たくさん自然に触れながら学ぶ教育は五感を刺激する上でとても大切なため、素晴らしい環境の下で過ごさせていただいていると実感している。季節感を感じながら友達と楽しい日々を過ごしてほしいと思います。今後もそのような教育活動を大事にしてほしい。(同様複数)
- 自然豊かな園庭にも恵まれて環境を最大限に活かした活動、園庭菜園での収穫体験や試食は食育にもつながり、植物の手入れ、管理が大変ですが大変有難く感謝しています。(同様複数)
- 足育も一生役立つ知識、習慣なので、大変有難く感謝です。
- 年長児になって、生き物のお世話係という仕事が増えて、年長しかできないことと張り切って取り組んでいたが、2学期はやっていないとのこと。これも行事や園内研究発表の影響かと思うが、こうした生き物のお世話は、本来は休めるものではなく、それを理解する体験経験でもあると思うので、続けていただきたかったです。(他数名)
- 今年もじゃがいもや柿、葡萄など豊かな実りがたくさんあり、収穫もできて、食べることもできてとても良い経験になっていると思います。研究発表を聞いて、じゃがいもや柿の数をどうやって数えるか工夫して試行錯誤しているお話が興味深かったが、今年はやらなかったようでそれはなぜなのか？とても残念でした。また、年長も親子栽培やりたかったです。園からの説明もなく、毎回その話を聞くとモヤモヤしています。
- ★自然との関わりは、アンケート項目の中でもA評価が94.2%と一番高く評価していただきました。研究テーマにしていた内容でもあり、青南幼稚園の誇れる魅力であり、子どもも大人も様々な体験ができたことは有り難いことでした。
- ★今年も様々な栽培活動や園庭の果樹の収穫を行いました。研究の一環として、年少、年中組の親子栽培を年度途中から試行しました。時期やスペースなどの関係もあり、残念ながら年長組は経験することはできませんでした。年長組は、1月の参観を親子活動にして、親子で鬼のお面を作る活動を実施することができました。いずれも、親子で一緒に活動し、体験を共有することで親子共に得られるものが大きいことを実感することができました。来年度は、この成果を生かした取組を充実させていければと思っています。
- ★自然物との関わりは、絵に描いたり数を数えたりする活動など、多岐にわたりますが、毎年同じことをするとは限りません。そのときの子どもの興味関心や教師自身の経験年数なども踏まえて、子どもたちに経験させたい内容を吟味して、その年や子どもたちにふさわしい活動を選択していきます。飼育物の世話などは、2学期には思うようにできていなかったもので、3学期はしっかりと行い、思いやりの心も育てていきたいと思っています。

【行事について】

- 園児全員参加の行事の開催がまた再開できればいいと思います。
- コロナの規制がある中、できることを模索し、最大限の努力をしてくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。実現していただきありがとうございます。(同様複数)
- お茶会ができれば伝統文化に幼児期から触れられる貴重な体験になると思います。コロナのせいでいろいろな経験が減ってしまい、仕方がないことだと分かってはいますが本当に残念でした。
- 2学期は、行事が盛り沢山すぎて、先生方も一つ一つの行事への準備期間が短く、作品展の完成度など準備不足を感じることもありました。もう少し行事を分散させても良いのではないかと思います。また、園内研究発表準備に先生方の関心と時間が取られている印象が強かったです。
- 青南幼稚園では普段の遊びから行事まで、子どもたちに強制することなく一人一人の意思を大切にしてくれているのが分かります。先生もしっかり見てくれているので子どもたちからの信頼感もあり、我が子も安心して幼稚園生活を送ることができています。

★行事については、開催方法や内容など各家庭によって多様な受け止め方があったことが分かりました。行事にはそれぞれ大事な意味や価値があり、普段の遊びや生活からの延長線上に位置付け、みんなでコツコツと積み重ねてきた節目として晴れの日を迎えるようにしています。行事に向けて取り組み始めている中では、できれば休まずに登園していただけますよう、ご理解ご協力をお願いします。

★来年度は学級数の変化やコロナとの共生も踏まえ、数年実施できていなかった1学期の親子遠足を復活させたいと思っています。青南まつりや運動会、もちつきも現時点では今年度と同じような形で開催できればと思っています。

#### 【教師の指導について】

- 子どもが毎日楽しいと言って通えていることがありがたい。先生方や職員の方々のお陰だと思う。
- 家庭では見せない子どもたちの様子を細かく教えていただき、いかに先生方が丁寧に一人一人と接してくださっているかを感じ、ありがたく思う。(同様複数)
- 個々を尊重しながら教育をしてくださるため、安心して通うことができております。
- 降園毎の先生からのフィードバックが丁寧で、園での様子を知ることができています。
- いつもありがとうございます。保護者・園児たちをととても大切にしてくださっていることは、日々の生活の中でとても良く感じております。
- 先生方のリアクションや寄り添ってくださるお気持ち、娘を通して伝わります。我が子が話しかけたときに、どの先生も手を留めて、視線を落としてご対応くださいます。お迎いのほんの短い時間の中で丁寧さと思いやりを感じる場面です。
- 他学年や職員の先生方皆様に覚えていただいて、今日何をどんなふうにしていた等とお話いただけることにも、新たな発見や気づきがあります。
- 自由時間は無理にみんなに合わせるではなく、やりたいときにやればよいスタンスで、個人のことを尊重してくださっているのがとてもありがたいです。
- 子どもが毎日幼稚園に楽しく通えていることが、何よりの評価だと思います。先生方の温かい関わりのお陰だと思っております。いつもありがとうございます。
- 園長先生がとてもよく子どもたちや家族のことを見てくださっており、家庭のことをよく把握なさっていると思います。先生方同士の連携も取れており、また園の方針もぶれないため安心して子どもを預けられます。園長が交代した後も、同様の保育が維持されることを願います。
- 毎日「明日は〇〇して遊ぶんだ」と、登園を楽しみにしている。入園前の表情と今では、雲泥の差である。幼稚園の先生方は勿論職員全員が、子どもたちを大切に育ててくださっているのがよく分かります。これからも、どうか現在の幼稚園の教育目標や方針を大切にしてほしい。
- うさぎ組3年と在園3年のお陰で、家を出たら誰かと挨拶を交わせる生活ができております。少しですが心に余裕をもちながら子育てに向き合えたのも、先生方の数々のお声掛けのお陰です。
- ★様々な形で、日々の指導や対応などについて感謝の気持ちをお伝えいただき、やりがいを感じることが出来ます。ありがとうございます。子どもたちの育ちは一朝一夕にはいきません。3年間という長いスパンで考えながら、日々の活動を通して子どもたちの育ちを支えています。引き続き、幼児期にふさわしい教育を大事にした指導を心掛けていきます。

#### 【安心・安全について】

- 少ない人員の中で子どもたちの安全を第一に運営していると思う。
- 生き生きと園生活を楽しみ、親もまた安心して通わせることができています。(他数名)
- ★安全と安心は、何よりも大事な基本となりますので、引き続き、丁寧に環境整備などを行っていきます。それでも、引き続き保護者の皆様のご協力をお願いします。

【その他】

- コロナ禍で様々な制限があるが、来年はもう少し園庭開放の日数が増えたら嬉しく思う。
- 外部の預かりでなく、園内のうさぎ組だからこそ友達と安心して過ごせたと思う。
- 長期休みのサポート保育があれば、保育園に通っている人が入園してくれると思う。
- 今年度はサポート保育を年間利用させていただいた関係で、お迎えのときの保護者同士のコミュニケーションや降園後に一緒に遊ぶ機会が昨年に比べると減ってしまったことが反省である。しかし、幼稚園の中だからこそ友達と安心して過ごせたと思うので、利用できてよかった。
- 行事の度に弟妹を一時保育に預けて参加している。連れて来るのを禁止されているわけではないが、毎回お知らせに記載される「手元で大人しく静かに」がとてもプレッシャーになっている。気楽に預ける親族もいないため、預け先が確保できないときは、父親が行事参加を諦めて自宅で留守番をしている。30分以内に終わるような行事のときには、弟妹を預かっていただけたら助かる。
- 未就園児について、青南幼稚園のみではできないことも多いと思うが、プレの充実なども必要かと思う。日にちを増やし、年齢別に分けて、年齢に見合ったプログラムをしたらどうか。人員確保の問題など、解決しなければならないことは多々あると重々承知しているが、小さな赤ちゃんを抱える保護者は、充実したプログラムや日々過ごせる場所を期待しているように思う。ネットの中の情報だけでは分からない魅力が、幼稚園に来ていただくことで伝わることも多いと思う。
- 園児数の減少は、園の努力が足りていないでは決してなく、制度やシステムの問題と認識している。さらにこのアンケートも然り、保育の合間に先生方が抱える事務作業の多さは気掛かりである。
  - ★子育てサポート保育は、年少組の年間利用もできるようになり、利用者も増えてきています。来年度は、港区全園で時間の延長などを検討しています。決定し次第お知らせしますので、有効にご利用ください。
  - ★未就園児の会は、内容を充実させ、PRにも努力しましたが、利用者が増えずに残念でした。近隣の乳幼児人口の減少や子育て関連施設の充実なども要因と考えられます。コロナに関する規制も緩和される中で、来年度は幼稚園の強みを生かして、可能な限り園児の様子を直接見たり、園児と交流したりする機会を増やしていきたいと思えます。